

個別支援学級 「コンサートをひらこう」

6 本時について

- (1) 本時目標 コンサートを開くために、練習のほかに必要なことを考え、出し合う活動を通して準備をすることがたくさんあることに気づくと共に、コンサートを開くことへの意欲をさらに高めることができる。

(2) 本時展開

学 習 活 動	主な支援・留意点【評価】
○今までの活動を振り返る がんばる アロハ マハロコンサート をひらこう おかあさん・ともだち・先生にがんばっているすがたをみてほしい。 ・ありがとうのきもちをつたえたい。 だから・練習をしてきた。 やまびこさん 和だいこ ベル「ドレミのうた」 フラダンス ・ルール ・大きなこえをだそう。 ・はっぴ ・レイ ・えがお ・ポーズ ・大きなうごき ・こしをふる ・やわらかくうごかす	○ 何のためにコンサートを開くのかの確認をすることで、活動の方向性や、活動に対する意欲が持てるようにする。 ○ 写真を用意し、発表する内容がイメージしやすいようにする。 ○ 「頑張っている姿を見せたい。」「ありがとうの気持ちを伝えたい」という気持ちが伝わるかどうかを基準にして考えられるように言葉がけをする。 【関心・意欲・態度】話し合いや練習に意欲的に取り組もうとする。 【技能・表現】 自分の考えや思いを自分なりの方法でつたえることができる。
○練習の仕上がり具合を見る ・フラダンスを踊る。 ・ビデオを見る。 笑顔、腰をふる、やわらかく動かす。ができていたかどうかを確認する。 みんな上手にできている。 ○○さんの笑顔がいい。 ○○さんの波がよかった。 すぐに発表ができるね。 まだ準備が必要だよ。 どんなこと？	○ 本時では、「フラダンス」について考える。 ・えがお ・衣装（レイ） ・腰をふる ・柔らかに踊る。 ○視覚支援（ビデオ） 【関心・意欲・態度】話し合いや練習に意欲的に取り組もうとする。 【技能・表現】 自分の考えや思いを自分なりの方法でつたえることができる。
○練習のほかに準備することを考える しょうたいじょう はじめのことば おわりのことば しかい かんばん プログラム ・たくさんのひとに来てもらいたいから・・・。（交流級の友だち・かぞく・校長先生・吉本先生・・・。） ・おながくちょうかいで司会の人がいたよ。 ・はじめのことば、おわりのことばもあったよ。 ・アロハ マハロレストランの時みたいにかんばんがあるといいね。 ・はじめのことばをやりたいな。 ・だれがやるの	○ 音楽朝会の時の映像を見ることにより、気づくことができるようにする。 ○ 理由を言える子どもには理由が言えるようにする。 【関心・意欲・態度】話し合いや練習に意欲的に取り組もうとする。 【技能・表現】 自分の考えや思いを自分なりの方法でつたえることができる。 【思考】 コンサートを開くために必要なことを考えることができる。 【知識】 コンサートのための仕事が必要なことを知ることができる。
○次の時間にやることを確認する ・だれがなんのかかりをやるのかをきめよう。	【関心・意欲・態度】 次の活動への意欲を持つことができる。